

## 子どもの心の診療科

### 1. スタッフ（平成23年4月1日現在）

科長（教授） 阿部 隆明  
 病院助教 星野 美幸  
 シニアレジデント 1名

### 2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、幼児から中学生までを対象として診療に当たった。昨年同様、外来の患者の主訴としては不登校が大半を占めた。多くは適応障害レベルであるが、摂食障害、気分障害、統合失調症、発達障害を合併しているものも少なくなかった。入院患者に関しては、摂食障害が約1/3を占め、その他の神経症圏が約1/3、広汎性発達障害が約2割、統合失調症と気分障害は合わせて1.5割弱だった。

#### ・認定医

日本精神神経学会専門医・指導医 阿部 隆明  
 日本総合病院精神医学会専門医・指導医 阿部 隆明  
 日本老年精神医学会専門医・指導医 阿部 隆明

### 3. 診療実績・クリニカルインディケーター

#### 1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数 270人  
 再来患者数 4,545人  
 紹介率 56.6%

#### 2) 入院患者数（病名別）

| 病名      | 患者数 |
|---------|-----|
| 器質性精神障害 | 1人  |
| 統合失調症   | 6人  |
| 気分障害    | 5人  |
| 強迫性障害   | 6人  |
| 適応障害    | 16人 |
| 解離性障害   | 1人  |
| 身体表現性障害 | 2人  |
| 摂食障害    | 25人 |
| 広汎性発達障害 | 13人 |
| 合計      | 75人 |

#### 3) 手術症例病名別件数…該当なし

#### 4) 主な検査・処置・治療件数

心理面接・心理検査：臨床心理士3名が医師の指示により、診察と並行し心理面接及び心理検査を行った。平成22年1月から12月の間に行った心理面接及び心理検査の件数はそれぞれのべ222件、1,668件であった。対象は、摂食障害、心身症、適応障害、気分障害、発達障害

をもつ小学生、中学生が主である。主な検査内容は、WISCIIIとロールシャッハ法であり、描画法による検査は、心理療法の中で適宜行った。

5) クリニカルインディケーター…該当なし

6) カンファランスなど

#### (1) 診療科内

毎週火曜日：病棟回診、カンファランス

毎週水曜日：学生・レジデントに対する小児精神医学のレクチャー

#### (2) 他科との合同

毎週水曜日：精神科との合同カンファランス

### 4. 事業計画・来年の目標等

病棟がオープンして5年目となる来年度はスタッフを増員し、さらに診療の充実を図っていく予定である。また、当科が中心となって立ち上げた、とちぎ発達障害懇話会をさらに発展させるとともに、県が整備した子どもの心の診療ネットワークを通じて、多職種連携を一層進めていきたい。